

地方行政サービス改革の取組状況等(令和4年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
232068	愛知県	春日井市	施行時特例市

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.4%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.2%
案内・受付			100.0%	86.3%
電話交換			95.7%	90.2%
公用車運転	○	委託予定なし(特別職の予定は突発的、流動的な対応が必要なため)	68.2%	87.6%
し尿収集			95.2%	98.1%
一般ごみ収集			100.0%	97.2%
学校給食(調理)			82.6%	73.2%
学校給食(運搬)			100.0%	91.0%
学校用務員事務	○	今後、会計年度任用職員への対応に移行していく予定。	26.3%	38.2%
水道メーター検針			100.0%	98.9%
道路維持補修・清掃等			100.0%	97.2%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.2%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.8%
ホームページ作成・運営			100.0%	98.1%
調査・集計			95.5%	96.2%

※令和4年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置

設置状況	設置予定無し	→	予定時期	-
------	--------	---	------	---

窓口業務の民間委託

委託状況	委託有
------	-----

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	→	業務改革効果
------	---	--------

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
総合窓口設置率	委託率	総合窓口設置率	委託率
26.1%	91.3%	15.3%	28.8%

(4)庶務業務の集約化

実施状況 実施予定無し

委託状況 委託予定無し

対象部局

首長部局	企業局	教育委員会	その他
------	-----	-------	-----

対象業務

給与	旅費	福利厚生	財務会計
----	----	------	------

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
実施率	委託率	実施率	委託率
65.2%	21.7%	35.7%	3.5%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

現状必要とされていないため

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	→	業務改革効果
------	---	--------

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村分)導入率
体育館	3	3	100.0%		0		55.8%	40.8%
競技場(野球場、テニスコート等)	2	2	100.0%		0		50.5%	49.2%
プール	1	1	100.0%		0		54.1%	52.6%
海水浴場	0	0			0		100.0%	13.5%
宿泊休業施設(ホテル、温泉施設等)	0	0			0		72.2%	84.8%
休養施設(公衆浴場、湯・山の家等)	0	0			0		78.9%	75.4%
キャンプ場等	1	0	0.0%	運営で運営すべき施設であり、指定管理を導入しても経費削減等の効果が見込めないため	0		74.2%	59.7%
産業情報提供施設	0	0			0		58.8%	74.9%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		75.0%	65.7%
開放型研究施設等	0	0			0		50.0%	43.0%
大規模公園	0	0	0		0		63.0%	44.6%
公営住宅	17	9	52.9%	運営で運営すべき施設であり、指定管理を導入しても経費削減等の効果が見込めないため	0		19.4%	16.5%
駐車場	2	2	100.0%		0		58.3%	36.8%
大規模公園、斎場等	1	0	0.0%	基盤施設として公平性・非営利性が求められる施設であり、運営で運営すべき施設であるため。	1	基盤施設として公平性・非営利性が求められるとともに、適切な維持管理体制を構築し続ける必要があるため。	31.3%	23.3%
図書館	2	1	50.0%	運営で運営すべき施設であり、指定管理を導入しても経費削減等の効果が見込めないため	1	市民による自発的な生涯学習を支援する施設として、また、分室や小中学校に対するセンター機能を持つ施設として、サービス水準を維持する必要があるため。	30.8%	21.2%
博物館(史跡、博物館、歴史館、博物館)	1	0	0.0%	運営で運営すべき施設であり、指定管理を導入しても経費削減等の効果が見込めないため	1	全国的にも数少ない専門の美術館かつ書道史の研究施設であり、書道文化の発展にとって安定性・継続性を維持する必要があるため。	21.9%	28.6%
公民館、市民会館	6	1	16.7%	安定した公益サービスを提供し続ける必要があり、運営で運営すべき施設であるため。	5	コミュニティの育成や生涯学習の場の充実を図る社会教育施設として、安定した公共サービスを提供し続ける必要があるため。	12.3%	23.6%
文化会館	1	1	100.0%		0		89.2%	52.1%
合宿所、研修所等(青少年の家を含む)	2	1	50.0%	運営で運営すべき施設であり、指定管理を導入しても経費削減等の効果が見込めないため	1	コミュニティの育成や生涯学習の場の充実を図る社会教育施設として、安定した公共サービスを提供し続ける必要があるため。	56.7%	49.8%
特別養護老人ホーム	0	0			0		100.0%	75.6%
介護支援センター	0	0			0		100.0%	47.9%
福祉・保健センター	51	51	100.0%		0		68.9%	52.9%
児童クラブ、学童館等	36	34	94.4%	運営で運営すべき施設であり、指定管理を導入しても経費削減等の効果が見込めないため	2	子育て相談や一時預かり、ファミリー・サポートなど、子育てに関する総合的な機能をあわせ持つ支援施設として、安定した公共サービスを提供し続ける必要があるため。	36.5%	24.0%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済 ○

タイプ

自治体クラウド	
単独クラウド	○

【参考】

実施率(類似団体)	
自治体クラウド	単独クラウド
13.0%	56.5%

全国

自治体クラウド	単独クラウド
46.5%	53.5%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済 ○

策定予定

策定予定時期

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
策定割合	策定割合	策定割合	策定割合
100.0%	99.9%		

(7)地方公会計の整備

統一した基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)

作成済 0

作成予定 ○

作成完了予定年度 令和4年4~6月

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
作成割合	作成割合	作成割合	作成割合
87.0%	91.4%		

(注1)統一した基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成30年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により令和元年度中に財務書類の作成を行う団体